

eスポーツ×地方創生に関する連携協定を締結



左から（敬称略）：小松市長 宮橋勝栄、西日本電信電話株式会社 北陸支店支店長 奥田慎治、株式会社 アイ・オー・データ機器 代表取締役社長 濱田尚則、石川県eスポーツ連合 会長 中村裕史

2022年10月28日（金）その他

当社は石川県小松市、西日本電信電話株式会社 北陸支店、石川県eスポーツ連合と「eスポーツによる地方創生の推進に関する連携協定」を締結しました。

eスポーツは、性別や年齢、身体能力の違いによる影響が少なく、誰もが参加しやすい娯楽競技として地方創生や国際交流、教育、福祉など様々な面で注目されています。

小松市では、市民の生きがいや健康づくりを目的に、ファミリー・シルバー向けのeスポーツ体験会をはじめ、様々なイベントの開催を計画しています。その中で当社は液晶モニター等の機材提供や、NTT西日本、石川県eスポーツ連合とともに大会運営の支援等を担います。

▼小松市プレスリリース

<https://www.city.komatsu.lg.jp/soshiki/smartcity/sonota/14538.html>

▼当社プレスリリース

<https://www.iodata.jp/file/22-pr007.pdf>

eスポーツとは

「エレクトロニクススポーツ」の略。コンピューターゲーム等を使った娯楽競技を指し、国内だけで推定1,000万人*以上のファンを有する。大会も盛んであり、2019年より国体プログラムに選出。専用の周辺機器も発売されており、当社では敵の動きを見逃さないハイスペックな液晶モニターやプレイの録画・振返りができるキャプチャー等をラインナップ。

*「ファミ通」（KADOKAWA Game Linkage）2021年4月16日発表時点の予測値

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000008428.000007006.html>